

2010年度

科目名	コミュニケーション心理学		
担当教員	小西 宏幸		
配当	人社1	コード	45180
開期	後期	講時	木曜日5限
		単位数	2
授業テーマ	心理学から考察可能なコミュニケーションに関する諸現象を紹介し、理解を深めてもらいます。		
目的と概要	コミュニケーションの多様な側面を複眼的に観察できるような能力を養います。		
成績評価法	試験(60%) + 平常点(40%) 平常点は、出席点やレポート提出などによって加味します。		
テキスト	若島孔文 「コミュニケーションの臨床心理学」 北樹出版		
参考書	その都度、紹介します。		
履修に当たっての注意・助言	1回生配当の科目ですが、内容はかなり専門的な内容です。基礎科目ではないことを意識してください。		
講義計画			
第1回	ガイダンス：社会心理学・家族心理学・教育心理学・臨床心理学・性格心理学の視点		
第2回	コミュニケーションの種類と要因		
第3回	コミュニケーションの匿名性を考える		
第4回	臨床言語学とは何か？		
第5回	直線的因果関係と循環的因果関係の異同		
第6回	パーソナル・コミュニケーションとマス・コミュニケーション		
第7回	言語的コミュニケーションと非言語的コミュニケーション		
第8回	家族療法という分野について：システムという考え方		
第9回	メタ・メッセージとは？：ダブルバインドの問題を中心に		
第10回	偽解決とはどういうことか？		
第11回	例外探しとはどういうことか？		
第12回	個人システム・集団システム・社会システム		
第13回	コミュニケーションと生理学の関連性		
第14回	情報伝達をどう考えるか？		
第15回	まとめ		